

学習活動(指導内容・方法)設定シート 活用例

年間指導計画(例)に示されている【各教科の目標及び内容】

○家庭 B 衣食住の生活ア(イ)(高等部1段階) 保健体育 I 保健ア(高等部1段階)

【指導の形態】		各教科等を含ませた指導 生活単元学習		【単元(題材)名】	健康的な生活を考えよう	【時数】	4時間	
【指導の期間】		10月~11月		【学部・学年・学級】	高等部3学年	Step 1		
個別に設定	氏名	【各教科の目標及び内容】 (育成を目指す資質・能力)	【学んだことを生かしている姿】	【場・人・もの】		【学習活動】 (指導内容・方法)		
	グループでも可	Step 3	Step 2	Step 4				
	Aさん	<ul style="list-style-type: none"> 家庭 B 衣食住の生活ア(イ)(高等部1段階) 職業・家庭科(家庭分野) B 衣食住の生活イ(ア)(中学部1段階) 保健体育 I 保健ア(高等部1段階) 	<ul style="list-style-type: none"> バランスの良い食事を心掛けることができる。 電子レンジで簡単な調理ができる。 	場: 自宅の台所 もの: 電子レンジ, 野菜		<ul style="list-style-type: none"> 欠食や偏食を避け, 栄養バランスが良い食事をとることや1日3食を規則正しくとることを学ぶ。 調理実習で, 電子レンジを使用して温野菜サラダを作る。 		
	Bさん	<ul style="list-style-type: none"> 家庭 B 衣食住の生活ア(イ)(高等部1段階) 保健体育 I 保健ア(高等部1段階) 	<ul style="list-style-type: none"> 健康を考えて, 食事の量や運動量のバランスを調整することができる。 カロリー計算ができる。 	場: 自宅, 地域のサークル活動場所 もの: 健康に関するアプリケーションソフトウェア, カロリー表		<ul style="list-style-type: none"> 健康の保持増進のため, 食事に加え, 運動, 休養も重要な要素であることを学ぶ。 自分の食習慣について課題を解決するために, 食事のカロリー計算をする。 		
Cさん	<ul style="list-style-type: none"> 家庭 B 衣食住の生活ア(ア)(高等部2段階) 保健体育 I 保健ア(高等部2段階) 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養素を知り, バランスの良い食事ができる。 自分で健康に関する情報を得て, 定期健診等を申請することができる。 	場: 自宅, 職場, 保健センター 人: 医師, 看護師, 役場職員 もの: 地域の情報誌, 障害者手帳, ヘルプカード, 健康管理に関するもの		<ul style="list-style-type: none"> 栄養素及びその働き, 一日に必要な食物の量, いろいろな食品を組み合わせる必要があることを学ぶ。 居住地域の保健所や保健センターなどで健康的な生活習慣に関わる情報提供や定期健診などが行われていることを確認する。 			
集団で設定	【主な学習活動】(指導内容・方法)						【指導体制】	【時数】
	1. 健康的な生活を考える①	・食事について知る。	Step 5			一斉指導	1	
	2. 調理実習	・レンジで簡単な調理をする。				一斉指導	1	
	3. 健康的な生活を考える②	・生活に運動を取り入れることを知る。				一斉指導	1	
	4. 運動による消費カロリー計算	・消費カロリーアプリケーションソフトウェアの活用の仕方を知る。 ・保健所などによる情報提供の内容を知る。				一斉指導	1	
5. 振り返り								

囲み部分は, 生徒の実態に応じて調整・見直しをしています。